

# 2024年度 すくわくプログラム実践記録

園名：おうち保育園新おかちまち

## 保育理念

わたしたち保育園は、みんなの未来をつくることに  
自ら参加し、貢献し、そして楽しむ心を育みます。

## 保育目標



### 共感性

自分の気持ちを大切にし  
他者の気持ちも大切にする  
こども



### 内発性

自らの内なる声を聴き  
主体的に動くこども



### 創造性

自由に考え  
創造するこども

## シチズンシップ保育5つの基本



## 1,活動のテーマ

<テーマ(こどもたちの興味・関心を深める)>

光ってなんだろう

<テーマの設定理由(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)>

影に興味が出てきたこどもたち。影から光にも興味を広げてほしい。  
特別なものではなく、日常に身近にあるものに興味関心をもってほしい。  
そんなねがいから「光」をテーマにしました。

## 2,活動スケジュール

10/9 影ってなあに？  
11/11 光を当てると、物が良く見えるよ  
12/25 光の当て方で影が変わるよ

## 【実践記録】

日付	2024/10/8
「問い」	影ってなあに？
環境のデザイン	道具：シーツ、ライト、スプーンやお皿など影を映すもの 環境設定：保育室に参加したい園児が座り、部屋を薄暗くする。掛けられたシーツに向かいライトを点け、映った影を見に見せ、何が映っているかを当てる 保育者：3名（リーダー1名）、記録1名
探究活動	<p>保育者は保育室にマットを敷き、面白いことを始めるから見やすいところに座るよう促す。児の前でシーツを保育室に渡したヒモに掛け、反対側からライトを当てて準備（準備の過程も見せる）、シーツとライトの間に保育者が入り手を振り、影が動くのを見せる。</p> <p>手で「犬」などの影絵をいくつかやって見せ、次に普段使っている道具のシルエットを見せる。（写真1）</p> <p>保：（皿のシルエット）これなーんだ？ 児：お月さま！ 保：なるほど、いいね！（角度を変えて見せる）こうするとわかるかな？ 児：お皿！ 保：そうだね！じゃじゃーん（皿を見せる）（写真2） （スプレーボトル、オーボールなど、身近な道具やおもちゃで出題する）（写真3） じゃあ次、これはなーんだ？ 児：ぬりえ！ 保：そう！絵の具を塗る時使うやつだね、「ハケ」って言います。じゃあこれは？（写真4） 児：スプーン！ 保：そうです。大きく見えるね、これ実はね、本当にこんなに大きいスプーンでしたー！（写真5） みんなのところにも、ほら、影あるよ！Aちゃんの足のところ</p>

にも、Bちゃんの影は壁にもあるよー！（写真6，7，8）

影、わかった？

児：かげ、ってわかった！

保：影ってね、光って言って、まぶしいのを当てると出てきます！

他の保育者は児と一緒に座り、薄暗いことで少し不安な気持ちになる児を膝に座らせるなどして参加。「すごい、よく知ってるね」「なんだろうね？」など会話を楽しむ。（写真9,10）

### 活動の様子

写真1



写真2



写真 3



写真 4



写真 5



写真 6



写真 7



写真 8



写真 9



写真 10



### 振り返り

- ・ 普段使っているものの影クイズから、自分の影を発見し、改めて不思議そうに見つめる児や、自分の影を触ってみる児などがいた。
- ・ お皿を「お月さま」と言ったり、ハケの名前がわからなくても絵の具を塗る時に使ったことを思い出し「ぬりえ」と言うなど、普段からたくさんの情報をインプットし、相手に伝わるよう工夫してアウトプットできていることがわかった。
- ・ 光と影の関係や、影になると物の大きさが変わったり、光の角度によってさまざまなシルエットになることが体感として理解できた。
- ・ もともとは、午睡開けの薄暗い部屋で、洗面所から漏れる光がボールに当たりできた影を見て「あ、ボールだ！」と言っていた児の言葉から、もっと色々なシルエットで遊びたいと活動を計画していった。
- ・ 最初、光が弱く見えづらかったが、ライトの角度を変えたり部屋のカーテンをひくなどして、より児が集中しやすい環境に調整していった。



日付	2024/11/11
「問い」	光を当てると、物が良く見えるよ
環境のデザイン	<p>道具：懐中電灯、給食</p> <p>環境設定：普段通りの給食の直前に行く。終わったらすぐに食事を開始できるようにする。</p> <p>保育者：保育者2名、うちリーダー1名、記録者1名</p>
探究活動	<p>いつもと同じ給食の、いただきますの直前。</p> <p>保育者が、園児たちが座るテーブルの向かい側から、デザート の果物に懐中電灯で光を当てる。(写真1)</p> <p>保：光を当てると、よく見えるね、見て見てー、どう？(写真 2)</p> <p>児：すじすじ見える</p> <p>保：すじすじ見えるね！よく見て、1個ずつ袋になってるんだ よ</p> <p>(他の児の果物も照らしていく。あまり反応がない児も)</p> <p>保：見えないかな？じゃあ見える方から光当ててみようか。 (児の後ろに回り、果物を照らす)</p> <p>児：見えた</p> <p>(別の児が、果物を照らしている光の中にご飯が入ったお茶碗 を移動させようとしている)(写真3)</p> <p>保：他のもやってみたくなるよねー、ご飯も照らしてみようか (ご飯にも光を当てる)</p> <p>保：わー、なんて美味しそう、ご飯がぴかぴかだね</p> <p>児：ぴかぴか</p> <p>(また別の児は、味噌汁を照らしてみたくて保育者の手を持ち 光を当てようとする)</p> <p>保：お味噌汁もやってみたいよね！どう？(写真4)</p> <p>児：ぴっかぴかだー！</p> <p>(全員の給食に光を当てて観察した後、いただきます。先程ま で光が当たっていた果物を手に持ち、まじまじと見つめてから 満足そうに食べる児の姿があった。)(写真5)</p>

活動の様子

写真 1



写真 2



写真 3



写真 4



写真 5



**振り返り**

- ・ 普段からよく見ているものを、全く違った印象にしてしまう「光」。これまで意識していなかった果物のスジまでよく見え、興味がわいた児がいた。
- ・ 明るいところでは物がよく見え、暗いところだと見えづらいということが、感覚的に体感できた。
- ・ 普段から、自分の体の中のこと（骨など）に興味をわいている児が、食べ物に光が当たってよく見えたことで、食材をじっくりと観察しながら食事をする姿が見られた。
- ・ 大がかりな仕掛けでいつもと違う雰囲気にするのも良いが、普段の園生活の延長線上に、興味のわくものが転がっているという気づきをこどもたちが得られると良い。

日付	2024/12/25
「問い」	光の当て方で影が変わるよ
環境のデザイン	<p>道具：シーツ、ライト、スプーンやお皿など影を映すもの</p> <p>環境設定：24日ー保育室に参加したい園児が座り、部屋を薄暗くする。掛けられたシーツに向かいライトを点け、映った影を見に見せ、何が映っているかを当てる</p> <p>保育者：2名（リーダー1名）、記録1名</p> <p>25日ークリスマス会の中で、保護者同席でシルエットクイズを行う</p>
探究活動	<p>24日</p> <p>翌日のクリスマス会に向けて練習をする。予めシーツを保育室に渡したヒモに掛け、反対側からライトを当てて準備。前にやったことがあるシルエットクイズを思い出し、翌日のクリスマス会に期待感を持てるよう、いくつか影を見せる（写真1）</p> <p>手で「犬」などの影絵をいくつかやって見せ、次に普段使っている道具のシルエットを見せる。（写真1、2）</p> <p>25日</p> <p>クリスマス会当日。</p> <p>保：最初はなにかな？ジャン！（皿を横にして投影）（写真3）、わかるかな？ゆっくりと回転させる（写真4）</p> <p>児：ふうせん！</p> <p>保：風船！風船にも見えるね！（チラチラ見せる、数名が「お皿！」と言っている）正解は、お皿でしたー</p> <p>（オーボール、スプーンなど以前やった問題を簡単に正解していく）</p> <p>保：ではこれはなんだ？（クリスマスツリーの形の紙）（写真5）</p> <p>児：クリスマス！</p> <p>保：そうだねー、クリスマスツリーです。影だと真っ黒だね。でもこうすると...（写真6、7）どうかな？...緑になりました！色が透けて見えるね！</p> <p>じゃあ次は...これは誰かな？（サンタさんのパペットを動かす）（写真8）</p> <p>児：サンタさん！</p>

保：そうだね、サンタさん、出てきてくれないかな？みんなで呼んでみようか、せーの

「サンタさーん」

(サンタさんの手が、シーツの前に出てくる)(写真9)

あれ？(児、保護者「あれ！」「大きくなってる！」と口々に)

保：あれ！さっきのサンタさんと違うね！...実は、サンタさんが来てくれました！(拍手)お願いします(写真10)、お入り下さいー、じゃじゃーん。

### 活動の様子

写真1



写真2



写真 3



写真 4



写真 5



写真 6



写真 7





写真 8



写真 9



写真 10



振り返り

普段見慣れたものがどういう影の形になるかに興味を持てるよう、たくさんのサンプルを用意した。

立体的なものをさまざまな角度で投影し、影の形が変わるのを

	<p>楽しむことができた。</p> <p>同じ形でも、光の透過性の高いものと低いものを用意することで影の色が違って見えることを体感できた。</p> <p>クリスマスの楽しい雰囲気の中、学びへの興味と意欲を育むことができた。</p> <p>保護者にも一緒に参加してもらうことで、普段の活動がわかり、園への理解が深まった。</p>
--	---